

（退任教員紹介）

2017年度をもって専任教員を
退任された先生方から、
ご挨拶をいただきましたのでご紹介します。



野崎 俊一先生

RBSとのお付き合いは2008年4月兼任講師のメディカルビジネスに始まり、10年に渡りました。当初は、英国で学んできた教授法(オリジナリティ、評価基準、受講の心構えなど)を活用し過ぎたため、お互いに戸惑いがあったことを記憶しています。押しもたためなら引いてみための柔軟性が求められます。

授業中はもちろんですが、学期終了後赤のれんに通っていた語らいが、いつの間にか「授業の後に赤のれん」を楽しみとするチームもあり、延長時間帯に議論が白熱することもしばしばでした。定かではないのですが、赤のれんのみ参加した強者がいたことも懐かしい思い出です。

GeneralistのSpecialistを基本理念としながら、担当科目はあくまで専門性が求められるため、基礎・応用理論とケーススタディも加味した事例を加えました。私の授業スタイルは院生から見れば苦手と評価されることもあったようですが、不動の教授スタイルでした。

私にとって最大の財産は、授業、仕事、生き方など、大いに議論し、悩みを共有することができた多くの院生に出会えたことです。留学生、社会経験豊かな社会人・経営者、学部卒の院生まで、その考え方に大いなる刺激と知的な化学反応を体感しました。修了生はこれからが本格的なチャレンジです。自己研鑽と今後の活躍を期待しています。



品川 啓介先生

この4月から立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科の教員として赴任するため、本研究科を退任することとなりました。赴任先でも、テクノロジー・マネジメントとイノベーションマネジメントを中心とした講義や論文指導を行うことになっています。

皆さんは2年次に修論やビジネスプランに挑む訳ですが、いずれも新規性(新しいアイデアを含むこと)が問われます。これはイノベーションの概念と通じるものです。

イノベーションは個人や企業の成長に欠かせないものですが、その基本概念は「既存知と既存知の新しい組み合わせであり、かつ、既存の軌道

から飛躍する新しいアイデア」です。そして個人レベル(もしくは一企業レベル)で行われているだけでは組み合わせのパターンが尽きてしまいますから、オープンイノベーションが重要になります。個人であれ、企業であれ、新しい物事や文化に対してのバリアが低くあることが大切です。これまで育ててきたネットワークを大切にしながら、新しい環境に進んで身を置いてみることで、さらなる成長が期待できるのではと思います。私も皆さんから様々なことを学び、2年という短い間ですが、とても貴重な経験をさせていただくことができました。心より感謝申し上げますとともに、皆さまのご活躍を祈念しております。



安田 直樹先生

RBSの先生方、事務室の方々、そして院生・修了生の皆さん、3年間大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

RBSでは2015年から3年間、経営学基礎、コンサルティングメソッド、ビジネスケースメソッド等を担当してきました。この3年間は講義を通して自らも多くの学びを得た大変有意義な時間でした。その中で特に意識していたことは、「ノウハウ」ではなく「原理原則となる考え方」を磨いてほしいということでした。当然MBAの教科書に載っているフレームワークなどの「ノウハウ」は有用です。しかし一方で「美しい言葉」で語られる「ノウハウ」は思考停止をもたらします。そこ

から一歩も二歩も踏み込んで経営に関する原理原則となる考え方を個人で確立してほしいと考えてきました。より汎用性の高いスキルを身に付けてほしいと思っていたからです。それはまさに自分の頭で考える力に他なりません。環境変化が激しい現代においては、変化に適応するため、あるいは変化を見通すための考える力が必須です。「美しい言葉」を鵜呑みにすることなく、是非自分の頭で考える姿勢を持ち続けていただきたいと思います。

2018年度も引き続き、兼任講師として授業を担当します。また皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

BizCom Vol.57

編集後記

Editor's postscript

様々な方のご協力で発刊出来ました！
引き続き BizCom を宜しくお願ひします！
(松木 純一郎)

新任教授、西村先生をやらせていただきました！
一人担当は最後です！
(河野 孝徳)

残り1年、「RBSと云えば BizCom」と
言っ頂けるように頑張ります！
(島田 彩子)

新入生を迎えて新年度がスタートしま
した。BizComは有意義な情報がありま
すので、ぜひ読んでください。(黄国紅)

最後まで読んでいただきありがとうございます！
次回も楽しみにお待ちしております！
(川村 師大)

今号、巻頭取材で色々な方の協力を頂き
ました。これからも良い「BizCom」をお届け
できるよう日々精進します。(劉 魁暉)

立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科

Biz Com Vol. 57

■発行責任者:山中 伸彦 ■編集長:松木 純一郎 ■編集委員:(16期生)島田 彩子、川村 師大、河野 孝徳、黄国紅、劉 魁暉

■デザイン:株式会社ヤギンタデザイン ■印刷:藤原印刷株式会社

[BizCom] 2018年6月11日発行 ※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。